

## 湯の丸山山行報告書

(山域) 浅間山周辺 湯の丸山

(日時) 1月3日(水曜日)

(コース) 鹿沢温泉(紅葉館)～角間峠～湯の丸山手前2000m付近～角間峠～鹿沢温泉

(参加者) CL:内堀(記録)・小宮山

(山行タイム)

鹿沢温泉 9:10～角間峠 10:35～湯の丸山手前2000m付近 13:00～角間峠 13:35～

鹿沢温泉 14:25

(山行報告)

今回もリハビリ冬山2回目の山行である。久々のラッセルで体力UP出来るか？

前日、小宮山宅により三郷南ICより外環道・関越道と進み高坂SAで休憩して、運転手チェンジする。運転手チェンジ後に忘れも気づく、あれと思い、後部座席に行くとやはり、わかんを忘れていた。久々の大声を出してしまった。「あー」

戻るわけにも行かず、山行場所を変えようかと思っていたが、湯の丸高原スキー場があり、サイトを覗くとスノーシューレンタルがあった。スノーシューを借りる事で気持ちを切り替える。道の駅「雷電くるみの里」で軽く宴会を行い、仮眠した。到着頃から強風と雪が降り続けている。やすは積もる霏困気である。新雪によるラッセルが期待できそうである。

翌朝は速い出発を避け、24時間休憩所でゆっくり朝食を食べ出発する。道路は既に積もっている。湯の丸高原スキー場を目指す。途中より雪が多くなり車は横滑りしながら少しずつ登っていくと、出発から10km程度で湯の丸スキー場に到着する。ここで、レンタルスノーシューを借りて出発する。ここからは下り坂で慎重に進み、鹿沢温泉「紅葉館」側の無料駐車場に停める。山の準備を進めるも雪が降り続いており、寒さが身にしみる。準備後、来た道を少し上がり、ここで、スノーシュー・わかんを装着して、「雪山讃歌の碑」の脇を進む。ノートレースかと思いきやトレースがある。誰か入っているのかな？ このコースは湯の丸山:1回、角間山:2回と大体コースを判っており、トレースなしでも角間峠まで行けそうなのであるが、トレースがあるため、プチラッセルはせずトレースを進んでいくと、50分程度歩いたところで、ラッセルして進んでいるパーティ発見(2人)。角間峠手前20分程度の所で、先頭を変わりプチラッセルを行い角間峠に到着した。意外と早く到着する。ここで休憩を取り、湯の丸山を目指す。稜線までのルートが上手く見つけられず、大体のコース取りを行いひたすら進んでいく。トレースを付けてくれた方々は、稜線に届く前の12時前で断念して下山、稜線までの急登を進むが雪が深く、中々進まない、初めの頃、小宮山さんは足を上げ、雪をつぶしていたが、腰近くまでの雪で悪戦苦闘しており、ストックと膝で雪を潰し進んでいくラッセルを伝授すると、猛烈とラッセルのスピードがあり、汗をかきながら稜線に出られた。お見事でした。ラッセル隊長に就任しました。

何回か先頭を交代しながら進むがピークに届かない。稜線沿いは風が吹き荒れ体が冷えてくる。雲の合間から見えるピークが見えあと少しと思い、進むが疲労がピークに、携帯のGPSから現在位置を確認すると、2000m付近である事が確認できた。時間は13時少し前である。本日、ここまでとして下山とする。予定は13時まで登り続け、到着できなければ下山と決めていた。

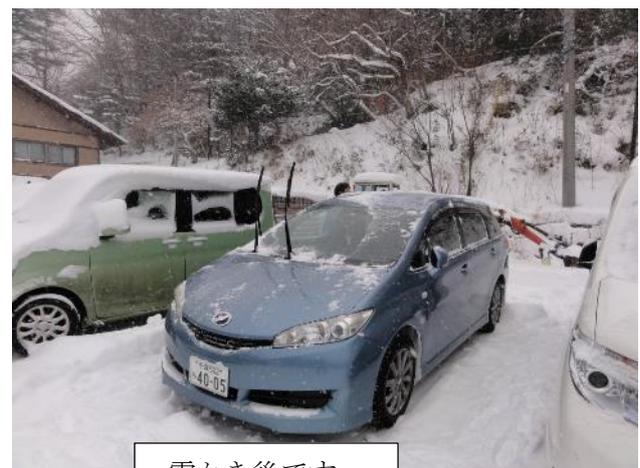
下山するとトレースがあるため、登りと違いスムーズに進む。あれほど苦労した登りが、たった35分で角間峠に到着する。登り(ラッセル)2時間20分は、何だったんだろうと思う。

こんなもんだね。トレースがあるとは早いもんである。角間峠で最後の休憩を取り、鹿沢温泉に向けて下山する。レンタルスノーシューは、下山が不得意であり、こけそうに何度かなる。

途中、風が強い場所はトレースが薄くなりホワイトアウトになりかけていた。角間峠からは先頭グループが付けてくれたトレースがしっかりついており、無事鹿沢温泉に到着する。下山は早い。駐車場に戻ると既に車の上には雪が付いて降り、雪が降り続いていた証拠である。この場所でも、-13℃程になっており寒く、手袋のグローブリーシュが凍りつき、スパッツの中に大量の雪が張り付いている。本日のラッセルの成果なのか？ 雪との戦いの一日であった。片付け後は

鹿沢温泉「紅葉館」の温泉に入り、汗を流す。ここは、日本秘湯を守る会の温泉地であった。また、秘湯めぐりが出来ると思い、冷えた体を温めサッパリする。入浴後は湯の丸高原スキー場でレンタルスノーシューを返却して、地蔵峠から慎重に雪道を降りて行き、下の町に降りた時、雪はなくなっていた。朝方は振っていたが、雪が溶けたのだろうか？ 小諸ICより足早に帰路に付くが、思ったほど渋滞はなく 20:00 頃には千葉に到着した。今回のリハビリ山行は新雪・ラッセルとの戦いで何とか動けたのが収穫であった。





雪かき後です。

以上